



〈日時と会場〉

平成25年11月5日 西ノ島町立西ノ島小学校全児童・職員・保護者・地域の方

11月6日 知夫村村立知夫小・中学校全児童生徒・職員・地域の方

7日 松江市立松江第二中学校持田地区PTAの皆さん・中学生有志

8日 出雲市・荒木幼稚園・大社子どもランド保育園・荒木地区のおとなのみなさん

9日 松江市立川津小学校PTA（子どもたち・保護者の方々）

平成26年1月26日 奥出雲町立阿井小学校全児童・職員・保護者・地域の方

参加人数 計 464人

+地域のスタッフの皆さん

講師 たかはしべん音楽事務所 たかはしべんさん スタッフ なみきひろこさん

子どもほっとライン「もしもしにゃんこ」から見えた子どもが自分らしくシアワセに生きることの大切さをたくさんの人に知ってもらいたい、考えてもらいたいと「子どもの人権ワークショップ講座」と共に「歌とおはなしで学ぶ講座」を昨年度に続き企画、今年度は島根県共同募金会の助成を得、6会場で実施しました。

ワークショップには抵抗があって・・・講演会は難しいなあ・・・という人にも子どもの人権を考えることに気軽に参加してもらえるのではと考えました。

講師は、長年子どもの心を歌にし、人として大切なもの、失ってはならないものを歌にして活動し、歌で子どもとおとなに笑顔と生きる力を届けつつけている「たかはしべん」さんです。東日本大震災被災地にも精力的に

歌を届け続けています。

当日は、全 12 曲の歌とお話の一時間半から二時間あまり。

べんさんと子どもたちの楽しいやりとりから始まり、「はえをのみこんだおばあさん」「いいの!」「ゴキブリのうた」と楽しい歌の連続に、子どもたちは早々にべんさんと同じ世界に入り笑い声や身体をリズムにあわせゆすったり小さな子どもたちの中には踊りだす子どもの姿もありました。

おとなも子どもたちのべんさんとの掛けあいや楽しい歌の中に「ハッ!」とする言葉に心を揺さぶられ、考えさせられました。手話で歌った「ゆうやけこやけ」「せかいじゅうの海が」は幼児からおとなまで心がひとつになり会場中が温かさに包まれました。またみんなで叫んだ「平和 ヘ・い・わ!」の声の力強さ大きさに、会場に大きな感動の輪がひろがりました。ようすを紹介します。



隠岐西ノ島小学校から講座は幕開けでした。大きなコンサート用の幕、先生の力作でべんさんを出迎えました。児童の皆さんの明るい大きな声が響き、べんさんの想いが子どもたちの心に染み入るのがわかるようなひとときでした。子どもたちがのびのびととても自分らしくひとりひとりがこの時間を過ごしているようすが見えるのもよかったです。前日は休日にも関わらず仕込みから手伝いもしていただきました。島全体で子どもたちを育む・・・そんなキモチが伝わってきました。



隠岐諸島でも一番小さい島知夫村では小・中学校全員と地域の方々も参加。小学生の笑い声に緊張もとけると、遠慮がちにしていた中学生たちの「僕と点数」「息子に」などの歌に顔をあげてべんさんを見つめる姿、地域の高齢者の皆さんも一生懸命の手話、「ふるさと」の大合唱に、そして「息子に」の歌に涙するお母さん、「学べ学べ 生きるための知恵と勇気♪」 早い子は 15 歳で島から巣立つ知夫村、島民の割以上が参加したコンサートは響くものが満載でした。



11/7は夜の講座。対象は中学校のPTAの保護者さんや中学生が中心です。深き大地に 息子に 僕と点数など 心に響く歌詞と歌・・・静かな秋の夜にふさわしい曲の数々にひとりひとりの胸に落ちるものがありました。終了後、中学生たちも黙々と重たい機材の片づけをしながらべんさんと言葉をかわします。そのべんさんに向けるまなざしが師をそして仲間をみつけた！という感じです。これからの道立ち止まったらべんさんの歌を思い出し歩きだしてもらえたらと思う夜でした。



おとなコンサートの翌日は幼稚園・保育園児のみんなが中心の講座。平和の輪もみんなで手話をしました。小さくたってちゃんと生きるパートナー。べんさんの歌の想いは伝わります。最後はおかあさんも地域のみなさんも全員で踊り歌いました。楽しくて楽しくて、そしてみんな歌いながら心から願いました、世界中の子どもたちがみんなこんな笑顔になりますように、平和な世界でみんなで輪になって踊れますように・・・ひとりも欠けることなく元気に大きくなって地球の仲間になりますように・・・。



11/9は川津小学校のPTA主催、一般参加も加わり準備から子どもたちは黒板に何やら作成が始まりました。10分もすると初対面のはずなのに一緒にたのしそうなこと。

べんさんもなみきさんも私たちスタッフも準備をしながら笑い声と元気の力をもらうひとときです。



子どもたちの笑い声と真剣な学ぶ顔はどこかの会場もおとなの考える力にもなります。そしてみんなふだん思っていることを言葉にして子どもたちに伝えるべんさんに共感の輪も生まれます。子どもたちに残せるものはなにか 本当に渡したいものはなにか 大切なものはなんだ 楽しい歌にのなかでみんな考えました。川津会場のようです。



6会場目は年をまたいで雪の降りしきる1月、奥出雲の阿井小学校。日曜日の参観日にあわせ、PTA・公民館よびかけの地域みなさんと、文字通り地域あげての人権講座コンサートでした。素朴な子どもたちの笑い声に高齢者さんも笑います。手話のゆうやけこやけの大合唱（声にはならないですが）は圧巻。そして「思い出のアルバム」「息子に」の歌に涙をぬぐうおとうさんかあさん。最後は児童の皆さんから「たんぽぽのうたがきこえる」の歌のお返しに、べんさんなみきさんスタッフ、そして参加している全員が胸いっぱいになるステキな二時間でした。

当日松江から学校、そして空港も教頭先生の送迎ありで車の中も和気あいあい、見送りは職員室からも身をのりだして先生たちが手をふってくださり、また地域の皆さんはスタッフにまでねぎらいの声をかけて帰られる・・・大切なものはなにか、子どもを育むとはどういうことか・・・さりげない地域の温かさに教えていただきました。

#### <鳥根でのべんさんの歌ご紹介>（各会場年齢等にあわせ実施しました）

- ・深き大地    ・おまじない    ・おかあさんあのね    ・ゴキブリの唄    ・どっちにする？    ・いただきます
- ・ゆうやけこやけ（手話あり）    ・思い出のアルバム    ・いいの！    ・かじっちゃだめだよ    ・お母さんと
- 歯ブラシとお便所と    ・はえをのみこんだおばあさん    ・息子に    ・僕と点数    ・僕を笑わないで    ・ふるさと
- ・さびしい空き缶    ・たんぽぽのうたがきこえる    ・釜石小学校校歌    ・せかいじゅうの海が（手話あり）
- ・笑って平和    etc・・・

## 感想より ～ 今日心に残ったこと また言葉は？ ～

<小学生 中学生たちから> (原文まま掲載)

- ・ 命
- ・ 平和 (とてもたくさん書いてくれました)
- ・ 地球の命をいただきます
- ・ かぞくを大切に ・ いただきます
- ・ みんなありがとう ・ おはようございます
- ・ ぼくをわらわらないで (いじめないで)
- ・ いいの！！
- ・ おばあちゃんを買ってきて♪
- ・ みんなが力をあわせれば平和に・・・。
- ・ 人間はみんな同じ
- ・ 東日本大震災のお話
- ・ しゅわのはなし ・ さべつされたら悲しい
- ・ 地球から戦争やさ別がなくなって平和になったら・・・。
- ・ 生きていることがうれしい ・ ごちそうさま ・ 生きるということは楽しいこと
- ・ みんなとちがっているからといっていじめたりさべつしたりしないで
- ・ 「むすこへ」の歌詞
- ・ 一人では小さな思いでもみんなで思い行動すれば平和な世界がきっとできる
- ・ 生きるということは楽しい事うれしい事
- ・ 体の不自由なひとをさべつしたりしない
- ・ 心の目 心の耳
- ・ みんなで助け合っている
- ・ 僕に点数をつけないで (中学生たちたくさん記載していました)
- ・ 頑張れといわなくてもがんばっている



<おとなの皆さんから> (原文まま掲載)

- ・ お母さん子どもになってあそぼう
- ・ 大好き！！ ぎゅっ ・ 笑顔で平和になる
- ・ ぎゅっとして (たくさんたくさん記載がありました)
- ・ 前をむいて歩こう
- ・ 平和 (たくさんたくさん記載がありました)
- ・ 2・2・2 と笑って平和
- ・ 過去を変えることはできないけれど今からはじめられる
- ・ 励ますことはできない、寄り添うだけ
- ・ 子どもたちは悲しいこと困ったことを心にかくしてしまうんです
- ・ 心に点数をつけない
- ・ 未来は自分で変えることができる
- ・ 生きる勇氣
- ・ 学べ学べ 生きるための知恵と勇氣 (たくさん記載がありました)
- ・ 心の目 心の耳

<感想自由記載> (とてもたくさん寄せられましたのでほんの一部を掲載いたします)

・私は今日コンサートを聞いて、人と人とのつながりや平和になるようにと思うような歌があって、とても感動しました。中には、おもしろい歌とかもあって、耳に残るような歌いやすい歌もあってまた聞きたいと思いました。一番心に残っているのは最後の平和の歌です。まだ世界中で戦争をやっている国々、戦争で亡くなってしまいう人々が平和になるようにとたくさんのおもいをこめた歌だから忘れられないとおもいました。今日はたくさんのが聞いて良かったなと思いました。(小学生 女子)

・目をつぶって聞いているとアルプスの少女ハイジのような愉快的な歌でつられてうたってしまいました。

東日本だいしんさいやげんぱつのためひなんした人がかせつじゅうたくにいて歌ではげましていい人だなあと思いました。ぼくもべんさんみたいなひとになりたいです。べんさんのおしえてくださった歌を家でも歌いました。するとだんだん楽しくうれしいようなきもちになりました。べんさんはぼくたちにとてもしあわせな時間をくださったのだと思います。きょうはきてコンサートをきかせてくださってありがとうございました。

(小学生 男子)

・べんさんへ 今日のコンサートありがとうございました。初め見たときは面白い人だなあ~と思いました。けどただおもしろいんじゃなく平和を願う心優しい人だなあと思いました。べんさんの歌をきいていると心がはずみ楽しくなります。またトークもすごく面白かったです。(小学生 女子)

・べんさんの歌はおもしろい歌があって、すごく楽しかったです。とくに「はえをのみこんだおばあさん」がすごくおもしろかったです。感動したお話は最後の歌です。手話もつけてやって心がおちつく歌ですごく感どうしました。ぼくたちも「たんぽぽのうた」がじょうずに歌え良かったです。(小学生 男子)

・わたしはべんさんのコンサートをみてとてもいい歌だなあと思いました。最初はどれもおもしろいけど最後はどれもハッピーエンドですてきでした。とくに心に残ったのは「ねえ、ぎゅっとして！」です。私は子どももおとなも苦しいことがあるんだなあと思いました。べんさんの歌はとても深く考えられる歌ばかりですばらしかったです。またきてくださいね。(小学生 女子)

・下の学年がうるさかったかもしれませんが、6年生のほうにも、やさしく語りかけるような歌が聞こえていました。べんさんの歌はAKB48、モモイロクローバとは違って、やさしい口調で歌って、たまには、こわくおもしろさがあって、みんな一つ一つの言葉、歌が頭にきざまれました。また機会がありましたら次はノアホールでコンサートをしてください。新しいおもしろい曲を楽しみに待っています。(小学生 女子)

・べんさんはおもしろく優しいふんいきの方です。歌も手話も楽しかったです。「平和」とみんなで力をあわせて言ったのが私は一番心に残りました。(小学生 女子)

・べんさんの話を聞いて最悪な国があるんだなあとわかりました。だからべんさんは楽天みたいにみんなを元気にしてあげてください。(小学生 男子)

・このコンサートはずっと心に残ると思います。楽しい歌やジーンとくる歌など全部心に残りました。

(小学生 女子)

・ギターやハーモニカをしながら歌を歌ってすごいなと思いました。歌も自分で作ったとっていたから私も自

分で作れるようになりたいです。これからも元気にコンサートを続けてください。(小学生 女子)

・コンサートを聞いてとてもすばらしい人だなあと思いました。これからも世界中を旅してたくさんの子どもたちに聞かせてあげてください。すてきなべんさんに会えてとてもうれしかったです。(小学生 男子)

・とても聞きやすくておもしろい歌でした。おもしろい歌やありえない歌も聞きました。とてもかわった思いになりました。それから手話も覚えました。今日一日とてもかわっていておもしろい一日でした。また聞きたいです。(小学生 女子)

・べんさんまたきてね (小学生 男子)

・いいきょくがいっぱい (小学生 男子)

・べんさん さいごのきょくで ぼくはなきそうになりました。(小学生 男子)

・はえをのみこんだおばあさんがとてもよかったです。もうじゅんばんをおぼえたよ (小学生 女子)

・子どものキモチや親のキモチが聞けて面白かったです。被災地の方のお話も聞けて勉強になりました。(中学生 女子)

・ただ言葉でいうよりもべんさんは歌にのせて大切な言葉を歌っておられたので心に多く残った気がします。また出逢える日がくれば声かけてください。(中学生 男子)

・とても心に響く歌でした。べんさんありがとう！！(中学生 男子)

・べんさん今日はありがとうございました！本当にありがとうございました！(中学生 男子)

・話がおもしろかったり自分で作曲していてすごかったです！！私もギター弾いてみたいです！(中学生 女子)

・感動のあるコンサートでした！(60代 女性)

・一番心に残った言葉・・・いろいろあって書き切れない！ とても楽しかったです。(30代 女性)

・子どもの好きな言葉が盛り込まれていて、そしてそれを聞いて笑っているのを見ると子どもの本当の姿が見えてきました。おとながダメダメとって押さえつけているのかなと反省しました。とても心あたまるコンサートでした。(40代 女性)

・楽しい歌が子どもの声のように聞こえてきました。もう少し子どもに寄り添えるといいなと思いました。(30代 女性)

・大変久しぶりによいお話と歌をありがとうございました。心に残りました。(80代 女性)

・「命をいただく」という歌がありました。自然界の命をいただいて今私たちは生きています。「いただきます、命をありがとう」感謝の気持ちでいっぱいになりました。(40代 女性)

・ひとりの声はちいさくても、みんなでいろんな物事に対して声をあげていくこと、大切だと思いました。(50代 女性)

・平和!と大きな声でいったとき涙がでそうでした。(40代 女性)

・べんさんの優しさがとても伝わりました。会場のみんをひとつにくださったトークと歌、とてもよかったです。平和を願う気持ちは皆もっていますが、声をあげること行動を起こすことはとても大事ですね。それを改めて感じました。子どもの気持ち、親の気持ち、祖父母・・・いろんな気持ちをわかりあいそれができるようになったら、それと同時に近くのみわり、世界へと気持ちを分かりあえるようになればと思います。今日は親子、地域の方も一緒になって楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。(50代 女性)

・みんなで歌って「つながる」っていいなと思いました。人と繋がると生きる元気がでてくるんだと思います。だから今日のコンサートを終えて今頭の中に残っているのは「つながる」という言葉です。とてもバタバタとした状態できたので、ふと自分を取り戻した気のするいい時間が過ごせました。ありがとうございました。(40代 女性)

・「へんな歌」がとっても心に響きました。子どもと一緒に楽しく聞かせてもらいました。実家が福島なので涙が出そうでした。これからもがんばってください。(30代 女性)

・私はわが息子に何が残せるのだろうと考えてみました。何も残せないかもしれないけれど、いつまでも息子たちを見守ってほしいと思います。息子に寄り添ってほしいと思います。ありがとうございました。(40代 女性)

・4000回はすごいです。これからも元気に続けてください。ほんのりとしたひとときを過ごせて参加した中学生たち幸せに思います。(50代 男性)

・もっと子どもをぎゅっとしてやりたいなと思いました。ついテストの点のみては叱ることが多く反省しました。人様の役にたてるような何かをみつけてくれるとうれしいなと思いました。(30代 女性)

・楽しい歌で平和の大切さ、いろんな人を認め、仲良く過ごす大切さなど、みんなが幸せになれるコンサート、とてもステキでした。たくさん子どもたちに聞かせたいです!(30代 女性)

・自然や、ふだん使っている言葉を題材として歌にする・・・たのしいひとときでした。(70代 男性)

・あたたかく心打たれた2時間でした。(70代 女性)

・なんだかゆとりを持ってやさしい気持ちになりました。(60代 女性)

・優しい歌声と子どもの心をひきつけるトークと歌詞、とても快い時間を過ごすことができました。音楽の力ですごいなと再認識しました。ありがとうございました。(女性)



・子どもたちがいきいきと輝いていて、とても参加して良かったです！（４０代 女性）

・笑いあり涙ありのコンサートでした。どれも心に入ってくる歌でした。特に「ゴキブリの歌」はすごい！！と思っておりましたが、その中にある秘められた思いが伝わってきて最後にはなんだか頑張るんだと思えるいい歌にかわっているところが更に「スゴイ!」と思いました。（４０代 女性）

・子どももおとなも楽しめてそして「きっかけ」になる時間だったと思います。いろんなきっかけ。歌を楽しみ聴きながら頭の中に風景が浮かび、笑う時には目に浮かんだ人物と友ら笑い、終わる頃には心から皆が協力し作る「平和な世界」を祈る気持ちに自然と向かいました。わが子は言葉があまり理解できませんので歌詞はほとんどわかっていなかったと思います。でもギターやハーモニカ美しい音色を聴き、心おだやかに周囲の人が笑顔になれば自分も笑顔になり、手話に参加し、私と同じくらい、それ以上に感じるものがあったように思います。大変貴重な時間をありがとうございました。（３０代 女性）

・楽しいひとときをすごさせていただき有難うございました。命をいただき生きていることに感謝しながら残りの人生生かされたいと思います。（７０代 女性）

・平和な地球であってほしい！（８０代 女性）

※たくさんの感想を寄せていただきありがとうございました。

今回の講座は、島根県共同募金会に寄せられた皆様の温かなお気持ちが形となって実現いたしました。こんなにたくさん子どもたちおとなたちの心の希望と力になりました。本当にありがとうございました。

また、趣旨にご賛同いただき協働して開催していただいた各会場の皆様、サポートしていただいた方々、準備、前日当日と見えないところで大きな力と温かい心ををいっぱいいただいた皆様、そして遠い川越から２回島根に足を運んでいただいた、たかはしべんさんなみきひろこさん、皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございました。

地球の子どもたちみんなが笑って平和でよいねーと言える時が近い未来におとづれますように。世界中の子どもおとなも ひとりひとりが自分らしくシアワセに生きれる世界がきますように。

